

園庭に銀杏の黄色いじゅうたんが敷き詰められ、冬の訪れを感じる季節になりました。子供達は毎日元気に様々な活動に取り組んできました。クリスマス発表会では保護者の皆様の拍手に支えられ、どの子も緊張感を持ちながら自信に満ちた顔つきで発表することができました。たくさんの応援、ご協力ありがとうございました。子供たちは、また一段階成長し、職員一同感激致しております。



さて、2学期が終わり、冬休みに入ります。

大人は年の瀬の忙しさの中で、気ぜわしく生活していますが、子供にとってはいろいろな生活体験ができ、変化の多い休みです。生活面、心の面を成長させる時期として子供と向き合う時間をつくって、いろいろなことを丁寧に教えてあげてください。



2学期、終業日までに持ち帰るもの

クレパス、洗濯ばさみ、色鉛筆、年中長は絵の具とピアノカも持ち帰りました。ピアノカはお家でもたくさん触れて遊んで下さい。

年賀状について

担任より子供達へ新年の御挨拶として年賀状をお出したします。今年不幸がありました御家庭でも園児本人、御両親以外でしたらお出したしますので、宜しくお取りはからいください。なお、どうしても都合の悪い場合はお申し出ください。

MAIL 園だより

①冬休み中は子供達に各自できる範囲でいろいろな仕事に参加させ、手伝わせるようにしてください。

大掃除の手伝い、買い物の荷物持ち、お膳の用意等させてください。大人の思うようにはできないかもしれませんが、そんなときは叱らず上手に指導してあげてください。家族の一員として認めてやり、一緒に何かを成就する共感が子供の気持ちを育てます。「ありがとう」「助かったよ」などの言葉を掛けてあげて下さい。

②挨拶は相手の顔を見て、聞こえるように言いましょう。

挨拶は声の大きさや相手との距離、タイミングを計る等、意外と難しいものです。この休み中は、お客様がいらっしゃったり、家族一緒に出かける回数が多いと思います。折に触れ、挨拶ができるよう御指導ください。

③お正月には日本の伝統的な遊び「かるた、双六、^{すごろく}羽根つき、凧上げ、おはじき」やトランプの相手をしてあげてください。

かるた取りは文字への関心のみではなくリズムカルな短文の心地よさを味あわせてくれます。

また、目耳手の連動や敏捷性も養ってくれます。時代を越えて伝えられている遊びには多くの教育的な意義が含まれています。面倒くさがらずに、一緒に遊んでやり、ルールをしっかりと教えて、正しい競争心、自律心、協調心を育ててください。

④無駄使いをしないようにしましょう。

お年玉等でいつもよりおこづかいを頂く機会が多いと思います。使い方は親子で話し合い、無駄にお金を遣わないようにしましょう。

お願い

日本の幼児の運動能力は年々減少傾向にあります。体を大きく動かす遊び時間を家庭でも工夫して下さい。

3学期の行事予定

1月	10日	始業式 11:30 降園 (小梅 11:15 降園) 積み木教室はあります
	14日	給食開始、2:00 降園 (小梅 1:45 降園) マラソン開始
	16日	12月1月誕生会 <small>お子さんの発表を見にいらして下さい。</small> 12:30 ~ (小梅は対象外)
	17日	餅つき
	22日	新小梅説明会
	24日	火災訓練
	27日	1日入園(来年度年少対象)
	30日	積み木参観 白小梅・赤小梅火木・ケフェウス・年少
	31日	積み木参観 赤小梅水金・年中・カシオペア
	2月	3日
10日		新小梅準備説明会
13日		2月3月誕生会 <small>お子さんの発表を見にいらして下さい。</small> 12:30 ~ (小梅は対象外)
25日		リトミック参観 年少
26日		リトミック参観 年中
27日		リトミック参観 年長
3月	10日	給食終了 (お楽しみ給食)
	11日	午前保育開始 11:30 降園 (小梅 11:15 降園) お別れ会 (年長) 課外無し お預かり有り
	12日	午前保育、課外無し お預かり有り
	13日	卒園式 (小梅、年少、年中休み) お預かり無し
	19日	終了式 11:30 降園 (小梅 11:15 降園)

3学期、始業日に持ってくるもの

カバン、出席ノート、手提げ袋、園庭履き、上履き、体操服、紅白帽子、スモック、防災クッションカバー、タオル、色鉛筆、クレパス、絵の具 (年中長)、洗濯ばさみ、ピアノカ (年中長)、小梅は特別チェックシート、着替え袋、2学期に持ち帰ったもの全てに名前をはっきり書き直して持たせてください。名前が消えかかっているとお子さんの気持ちは心細いものです。よろしくお願ひします。